

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

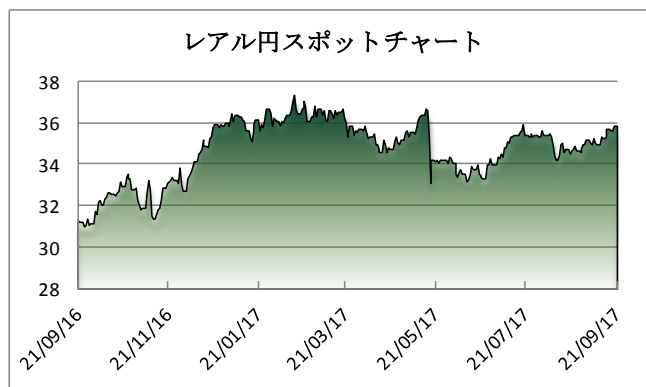
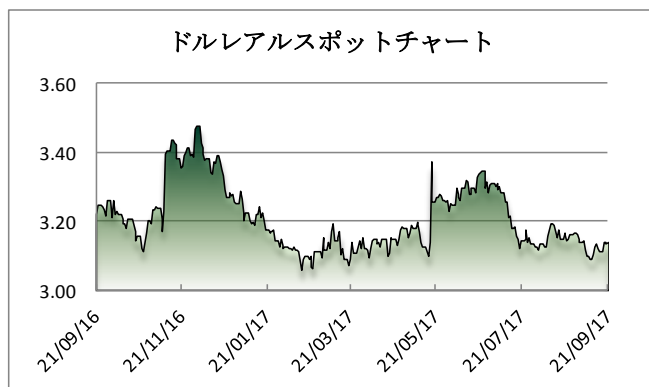
昨日のドルリアルスポット相場は、前日のFOMC声明文および経済予測がタカ派的とマーケットに受け止められたことや、格付会社S&Pが中国の格付を「AA-」から「A+」へ格下げしたこと（見通しは「ネガティブ」から「安定的」に変更）、ブラジル最高裁がJanot検事総長による起訴を受理すると表明したこと、などを反映してドル買いリアル売りが優勢となり、一時3.14後半までリアル安が進行した。Temer大統領に対する起訴内容の審理は下院に移行することになるが、Maia下院議長は、「最終的な票決は10月にずれ込む可能性が高く、年金改革法案に関する審議は一層遅延する見込み」との見解を示している。なお、最高裁の判決ではMendes判事1人が、「JBS社の司法取引に検察官が不当に関与していた疑いが存在すること、当該不当関与に関する捜査結果が明白になるまで、告訴を差し止めすることが妥当」だとして反対票を投じている。

ブラジル中銀は昨日、四半期インフレ報告を公表し、特に今後の経済見通しについては漸進的な成長軌道に戻るとのシナリオを維持した。①今年の成長率見通しは+0.7%、来年は2.2%、②今年のインフレ率見通しは3.2%、来年は4.3%（これらの水準は、9月5-6日のCOPOMで示した水準を下回っている）。また、今後の利下げペースについては改めて、「緩やかに減速する」との見通しを示している。

マーケットデータ

Indicator		Unit	9月20日	9月21日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
リアル	対ドル	BRL	3.1349	3.1374	0.08%	-1.63%	3.0411	3.4085
	対円	JPY	35.81	35.83	0.06%	4.31%	37.45	32.57
	対ユーロ	BRL	3.7263	3.7481	0.59%	-0.27%	3.2289	3.8222
円	対ドル	JPY	112.22	112.48	0.23%	2.60%	107.32	118.60
	対ユーロ	JPY	133.46	134.31	0.64%	4.00%	114.85	134.41
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	76,004	75,604	-0.53%	10.72%	76,420	59,371
CDS Brazil 5yrs		bps	202.10	203.55	0.72%	-0.46%	281.62	176.49
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	9.69	9.62	-0.72%	-4.28%	11.77	9.62
DI Future Jan18 (金利先物)		%	7.58	7.57	-0.20%	-7.63%	11.51	7.55
3 Months US Dollar Libor		%	1.3231	1.3231	0.00%	0.69%	1.3261	0.9987
CRB Index (国際商品指数)		Index	184.63	183.40	-0.67%	3.32%	196.36	166.48

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。